

4節リンク機構付き前十字靭帯用装具

4 Bar Link ACL Brace

用途

- ・前方動揺性および側方動揺性のある膝関節のサポート

特徴

- ・装具屈伸軸が常に生体屈伸軸に一致します。
- ・正常膝の「滑り・転がり運動」を誘導します。
- ・装具のズレが少なく、快適に使用できます。
- ・支柱のベンディングによりO脚、X脚に対応します。
- ・サイズ調節機能が、腫脹や萎縮にも対応します。

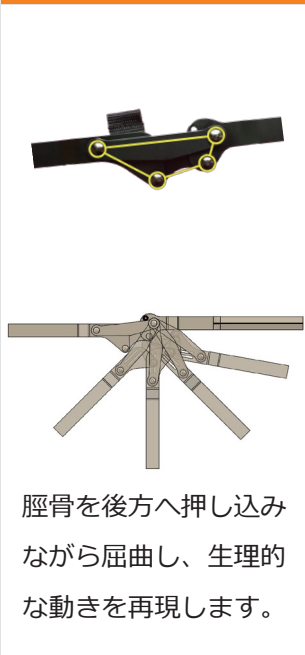
サイズ（左右兼用）

- ・S-M（大腿周囲 31cm ~ 53cm）
- ・L-LL（大腿周囲 38cm ~ 67cm）

登録意匠 第 1566161 号



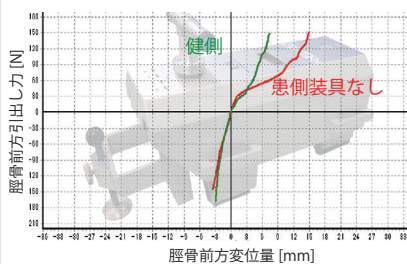
4 節リンク機構



靭帯機能検査機器 KNEELAX3 による検証データの一例

装具装着によって、優れた制動効果を発揮します。

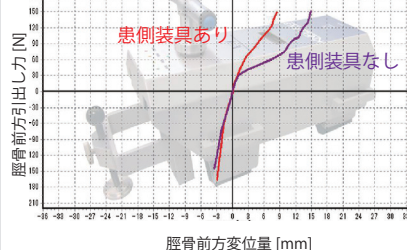
健側と患側装具なしの比較



脛骨前方引出し力 [N]	健側	患側装具なし	差 [mm]
132	7.04 mm	14.70 mm	7.66 mm
88	5.20 mm	11.00 mm	5.80 mm
66	4.59 mm	8.80 mm	4.21 mm
44	3.16 mm	4.11 mm	0.95 mm

※健側と患側の比較では、88Nの引き出し力で5.80mm、132Nで7.66mm患側が緩い（点線枠）

患側装具なしと患側装具ありの比較



脛骨前方引出し力 [N]	患側装具なし	患側装具あり	差 [mm]
132	14.70 mm	7.73 mm	-6.97 mm
88	11.00 mm	4.88 mm	-6.12 mm
66	8.80 mm	2.83 mm	-5.97 mm
44	4.11 mm	2.02 mm	-2.09 mm

※上図の断裂膝に装具を装着すると、動揺が制動され、健側同等の変位量となる（緑枠と赤枠）